

5 月 17 日 : VN 指数は上昇を維持 (VN-Index +0.34%)

- 本日も VN 指数は上昇して取引を開始した。
- ATO セッション終了後は売りに傾いた。しかし、すぐに買いに転じたことで市場は回復。その後も上昇を保った。
- 後場が開始し、再び売り方優勢となった。一時的に前日比で下落に転じたものの、すぐに買戻しの動きとなり、最終的にプラスで終了した。
- セクター別では、食品飲料や化学、金融セクターが相場をけん引。一方、旅行・レジャーセクターなどが足を引っ張った。
- 234 銘柄が上昇、176 銘柄が下落、96 銘柄が変わらずだった。
- 流動性は前日比 1.7%増の 23.0 兆ドンとなった。

VN30 指数は市場の重荷に (VN-30 +0.14 %)

- 大型株で構成される VN30 指数は、14 銘柄が上昇し、12 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずとなった。
- 特に上昇が大きかったのは MSN (+4.28%) で、その他にも GVR (+2.46%) や VRE (+1.99%) など続いた。
- 最も下落したのは VCB (-0.86%) で、1%超の下落銘柄は見られなかった。

セクター・個別株の動き

- 取引市場で生体豚価格が高騰していることを受け、BAF (+6.76%) や HAG (+6.96%)、DBC (+6.37%) といった養豚企業株が好調に推移した。
- MBS (+6.00%) は定款資本を増やすため、既存株主に対する株式購入権の発行実施を可決した。既存株主に 1 億 900 万株を 4 対 1 の比率で売り出す。
- 外国人投資家は 7950 億ドンの売り越しとなった。買い越し銘柄に目立った動きは見られなかった。一方、VHM (+1.49%) は昨日に引き続き最も売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。